

1. 学会発表

- ・ Nagata T, Nobori J, Ito M, Mori K
Total costs of absenteeism, presenteeism, and medical care in a Japanese manufacturing company, The 21st Asian Conference on Occupational Health Fukuoka 2014
 - ・ 荒木田美香子. 日本版 presenteeism 尺度の開発の試み. 第 73 回日本公衆衛生学会. 2014.10
 - ・ 永田智久 企業と健康保険組合が保有するデータの活用体制構築事例の紹介, 産業保健情報・政策研究会, 第 24 回 日本産業衛生学会 産業医・産業看護 全国協議会 (2014.9.25 金沢) (招待講演)なし
 - ・ Mori, K. Policy of Japanese Government to Promote Investment in Health of Working Population American Occupational Health Conference, Baltimore, May, 2015
 - ・ 伊藤森, 永田智久, 永田昌子, 梶木繁之, 楠本朗, 村松圭司, 大谷誠, 林田賢史, 中田光紀, 松田晋哉, 森晃爾. 事業者と健康保険組合が保有する健康情報の解析をもとにした両者の連携の推進に関する研究(コラボヘルス研究・第 1 報) 第 88 回日本産業衛生学会 2015.5 大阪
 - ・ 森彩香, 松岡朱理, 楠本朗, 梶木繁之, 森晃爾. 私傷病欠勤・休職制度と企業規模との間の関連性について 第 88 回日本産業衛生学会 2015.5 大阪
 - ・ 森晃爾. 健康投資の社会的ムーブメント そのうねりを産業保健分野に取り込む 健康投資の概念は、産業保健にどのようなインパクトを与えるか? 第 88 回日本産業衛生学会 2015.5 大阪
 - ・ Shigeyuki Kajiki, Koji Mori, Yuichi Kobayashi, Masamichi Uehara, Shigemoto Nakanishi. Constructing a global occupational health system based on an overseas business framework. International Conference on Occupational Health, 2015 Seoul
 - ・ 荒木田 美香子, 根岸 茂登美, 森 晃爾, 大谷 喜美江, 松田 有子, 青柳 美樹, 古畑 恵美子. 日本版 presenteeism 尺度の開発 版の信頼性・妥当性の検討. 第 74 回日本公衆衛生学会総会
- ## 2. 論文発表
- ・ 永田智久, 小田上公法, 森晃爾, 産業保健活動の経済評価研究で用いられている効果指標に関する文献調査, 日本職業・災害医学会会誌, 2014 62(6) 370-375
 - ・ 森晃爾. 「健康経営銘柄」で企業の保健活動はどう評価される? 産業保健と看護 8(2):10-13
 - ・ Nagata T, Mori K, Aratake Y, Ide H, Nobori J, Kojima R, Odagami K, Kato A, Hiraoka M, Shiota N,

Kobayashi Y, Ito M, Tsutsumi A, Matsuda S. Establishment of reference cost in occupational health services and implementation of cost management in Japanese manufacturing companies. *J Occup Health.* (in print)